

「基礎ゼミ」について

和洋女子大学では、全学対象の共通総合科目に「大学で学ぶための基本的な態度・心構え（学習 レディネス）を身につけ、大学での学修の基礎となる知識・技能・方法（アカデミック・スキルズ）を修得する。」ための科目として「基礎ゼミ」を置いています。全学科に設けられた「基礎ゼミ」は、1年次科目で、和洋女子大学生としての必須科目の1つとなっています。

「基礎ゼミ」は、本学の学生としてぜひ身につけてほしいことや各学科で学ぶための知識を修得します。「基礎ゼミ」で主として扱う学修事項は、以下の7項目となり、全学共通の本学独自のテキストを使用します。

- 学生ということ、和洋女子大学について
- 大学の授業の受け方、ノートの取り方
- 文章を書くコツ、文章力を上げる練習
- レポートの書き方、レポートに関する注意
- 情報の検索方法、図書館の活用
- 調べて発表する方法、討論をする練習
- この学科として知っておきたい基本的な知識・技能

「基礎ゼミ」は学科単位で開講しますが、全学共通で取り扱う学修事項について、評価基準の統一化を目指し、「レポート」、「発表」、「大学での学びと目標設定」において、「2026 年度 基礎ゼミ（全学共通部分）：ループリック」を作成しました。

2026年度 基礎ゼミ（全学共通部分）：ルーブリック

* 基礎ゼミの授業の中で、全学共通で取り扱う学習事項の評価基準として用いる。

評価項目	A以上	B	C	D
大学での学びと目標設定 （わよJam活用）	4年間の目標やその達成方法を、学習内容や将来のキャリアと関連させて、具体的かつ明確に設定することができる。	4年間の目標やその達成方法を、学習内容や将来のキャリアとある程度関連させて、具体的に設定することができる。	曖昧ではあるが、4年間の目標やその達成方法を設定することができる。	4年間の目標やその達成方法を設定することができない。
レポート：構成・内容	課題と結論を明確に示し、適切なデータ・事実・具体例を十分に記載することができる。	課題と結論を示し、適切なデータ・事実・具体例を記載することができる。	課題と結論を示すことはできるが曖昧であり、不適切ではあるがデータ・事実・具体例を記載することができる。	課題と結論のどちらか、または両方を示すことができず、データ・事実・具体例を記載することもできない。
レポート：引用・文献リスト	他者の見解を自分の意見と適切に区別して効果的に引用でき、正しい形式で文献リストを作成することができる。	他者の見解を自分の意見と適切に区別して引用でき、おおむね正しい形式で文献リストを作成することができる。	不十分ながら他者の見解を引用でき、形式は整っていないが文献リストを作成することができる。	引用することや文献リストを作成することができない。
レポート：文章力	誤字・脱字がなく、適切な語彙を用い、とてもわかりやすい文章を書くことができる。	おおむね誤字・脱字がなく、適切な語彙を用い、わかりやすい文章を書くことができる。	誤字・脱字が多く、わかりにくい部分はあるが、内容が伝わる文章を書くことができる。	内容が伝わる文章を書くことができない。
発表：資料	配布資料やプレゼンテーションスライドを、創意工夫して、わかりやすく作成することができる。	配布資料やプレゼンテーションスライドを、わかりやすく作成することができる。	わかりにくい部分はあるが、配布資料やプレゼンテーションスライドを作成することができる。	配布資料やプレゼンテーションスライドを作成することができない。
発表：話し方	アイコンタクトや声量・抑揚を意識して、聞き手にわかりやすく伝わるように発表することができる。	聞き手に伝わるように発表することができる。	伝わりにくい部分はあるが、発表することができる。	発表することができない。